

チェルノブイリ通信

2012年9月20日

No.89

■発行 NPO法人チェルノブイリ医療支援ネットワーク
〒811-3102 福岡県古賀市駅東2-6-26/バステル館203号
TEL/FAX 092-944-3841 Email jim@cher9.to
ホームページ <http://www.cher9.to/>
■募金口座 郵便振替口座 01770-1-65328
楽天銀行 ジャズ支店(支店番号201)(普)7017104



チェルノブイリ医療支援ネットワークは、チェルノブイリ原発事故で被災した人々のために、
現地から求められる医療支援を行います。
この活動を通して、日本とベラルーシの人々の心と心のつながりを深めます。



リューダの手作りティアラを付けた愛娘のアンナちゃん。一年ぶりの再会が楽しみです。

特集:ブレスト第12回検診団派遣に向けて

チェルノブイリ医療支援の次なる展開へ

コーヒーキャンペーンのご案内

今さら聞けないチェルノブイリQ&A

会員さん紹介コーナー

事務局日誌より主な活動報告

募金者のお名前とメッセージ

●特集●プレスト第12回検診団派遣に向けて

チエルノブイリ医療支援の次なる展開へ

―病理の育成に向け、細胞診断症例集のロシア語訳が完了―

この「チエルノブイリ通信」が会員の皆さまの手に届くころ、プレスト第12回検診団一行はベラルーシに向けて出発しています。プレスト州ストーリーン地区で1997年から始まった移動検診も今年で16年となります。ここでは、ストーリーン、プレストと合わせて21回目となるこの度の検診団派遣の意義について考えてみます。

(文／河上雅夫)



2003年、プレスト第3回検診。
検診当初はベラルーシの医療関係者は見学者であった

上／エコー検査を行う高津医師の様子を現地医師らが真剣なまなざしで見つめる
左／触診を行う江本医師



検診団派遣事業は 次の展開へ

当初の移動検診では、穿刺^{せんし}吸引

細胞診という技術をベラルーシに伝え、広めることを最大の目標としていました。これは甲状腺がん検診の最も重要なポイントで、触診やエコーでしこりを見つけても、その時点ではがんであるかどうかかわりません。当時のベラルーシではこの穿刺吸引細胞診が普及していませんでした。そのため十分な細胞検査がされないまま甲状腺の摘出手術が行われていました。チエルノブイリ医療支援ネットワーク(CMN)の長年の友人であるリュドミラ・ウクラインカさんも甲状腺がんではなかったのに、甲状腺の摘出手術を受けています。また以前は甲状腺の摘出手術が行われる医療施設が

限られていたため、特に地方の患者さんにとっては、首都ミンスクの基幹病院までの交通費が大きな負担となっていました。

97年に日本、ベラルーシ合同での甲状腺がん検診を始めたころは、日本の医師が穿刺吸引を行うところをベラルーシの医師たちが遠回りで見ているという光景が当たり前のものでした。しかし回を重ねるごとに、ベラルーシの医師たちはその技術を習得していき、近年では日本の医師のレベルを超えたとさえいわれています。

少なくともプレスト州においては、「小児甲状腺がんの早期診断・治療システム」の一環としてのエコー診断、細胞診のための穿刺吸引技術が習得され、現在はベラルーシにおける「細胞診断」と日本医科大学の清水一雄教授を中心とした



製本化に向け作業が進む
ロシア語の細胞診症例集

「甲状腺内視鏡手術」による治療システムの確立を目指しています。

甲状腺がんの早期発見を目指して

では、これからの医療支援は何をすればいいのか。甲状腺がんを見つける際には、採取した細胞をみて、がんであるかどうかを判定する能力（病理学）が重要となります。そのため、穿刺吸引によって採取した細胞を染色し、顕

微鏡で細胞をみて、病名を確定することが必要です。ところがベラルーシでは、甲状腺がんの病理学を学習するためにふさわしい教科書が見当たりませんでした。甲状腺がんの早期発見、治療を目指すためには、甲状腺内視鏡手術の普及とともに、この病理の部分での支援が必要であると強く感じるようになりました。

2年前の8月、たまたま東京へ行く用があり、その機会に日本医科大学附属病院の臨床検査技師である渡會泰彦先生から一冊の本を渡されました。『甲状腺の細胞診』という本で、染色した画像が多数掲

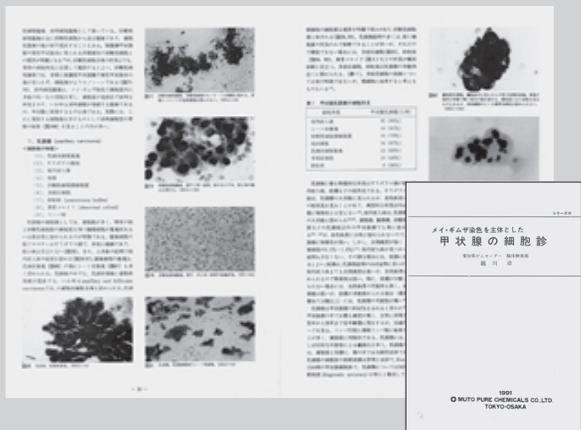
載されていて、ベラルーシで主流のギムザ染色を中心に解説してありました。

渡會先生より「この本を診断症例集の教科書としてロシア語に翻訳し、ベラルーシでの病理スタッフの育成に役立ててはどうか」とご提案があり、著者の越川卓先生からも翻訳について了解を得ることができました。そして2011年度、ロシア語版の教科書作りがスタートしました。

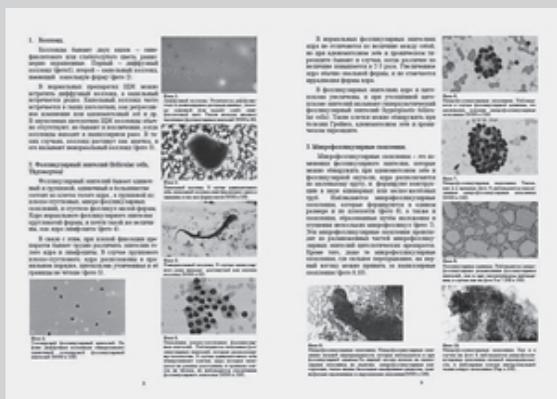
CMNの医療通訳、コーディネーターである山田英雄さんは、旧ソ連の医師免許を持つ、日本国内でほとんど随一のロシア語の医療用語に精通されている方です。山田さんにこの本の翻訳作業と監修をお願いし

ました。また日本在住のウクライナ人、イリーナさんの翻訳作業協力もあり、約1年半で翻訳完了にこぎつけました。翻訳後の編集作業では、これまで何度もCMNの検診に同行され、ロシア語にも精通されている福岡由紀子さんにご協力いただきました。

まだ仮段階ではありますが、ひとまず形にできたロシア語版の教科書を今回ベラルーシに持参し、ラリサ教授やアルツール医師らに内容を確認していただく予定です。完成まで、あと一歩。この教科書を活用することによって、甲状腺がんの診断能力が向上することが期待されます。



症例集「メイ・ギムザ染色を主体とした甲状腺の細胞診」



ロシア語に翻訳した教科書の一部



● プレスト第12回検診旅程表 ●

- 9/15(土) 成田→モスクワ経由でミンスクへ
- 9/16(日) ミンスク→プレストへ移動
- 9/17(月)、18(火) プレスト(検診、手術など)
- 9/19(水) ミンスク(医療機関訪問など)
- 9/20(木) ミンスク(手術など)
- 9/21(金) ミンスク(現地調査など)
- 9/22(土)、23(日) ゴメリ(のぞみ21訪問、取材など)
- 9/24(月)、25(火) ゴメリ(現地調査など)
- 9/26(水) ゴメリ→ミンスクへ移動
- 9/27(木) ミンスク→モスクワ(機中)
- 9/28(金) 成田着



検鏡を行う渡會先生。毎回限られた時間の中で正確な診断結果を出していただいている

チエルノブイリの 経験を福島へ

福島第一原発事故から1年5カ月が過ぎ、当初の混乱から次第に落ち着いてきて、人々の関心は放射線被曝の長期的な影響に向かっていきます。この1年で放射線に関する情報が多く広まりましたが、その影響については意見が二分されているようです。その中で、発生から26年が経過したチエルノブイリ原発事故の影響についていろいろ意見を求められることが増えてい



受診に訪れた患者とその家族。医療の人材育成が、被災者支援へとつながる

ます。1996年のチエルノブイリ総括会議では、原発事故の影響は小児甲状腺がんだけで、それ以外については影響が認められていません。現地に行くと言病やがん以外の病気にいろいろ話を聞くのですが、統計的には有意差がない科学的に証明されていないことと、確かに大変な状況があったということが分かります。93年に私が最初にベラルーシを訪問した際、チエルノブイリから北に50kmのホイニキという町で、地区病院の副院長から話を聞いたことがあります。子どもの多くに甲状腺の異常

があり、病気にかかりやすくなった、健康な子どもが少なくなつた、胃腸や肺、心臓の病気が増えたなどの訴えがありました。ただ、これらの話は被曝と関連付けるのが難しく、専門家でも意見の分かれているところです。

今回はプレスト州、ミンスク州での検診、手術終了後、ベラルーシ国内で最も汚染のひどいゴメリ州に向かい、研究機関の専門家から意見を聞き、その後の状況がどうなっているのかを調査します。私は専門家ではないし、議論の分かれている問題に答えを出すことはできませんが、今後の活動の方向性を見出すためにも、CMNとして調査が必要であると考えています。訪問予定のゴメリ州では、福祉工房「のぞみ21」訪問の他、避難住民に対する取材も行う予定です。今回の訪問の内容については、今後の「チエルノブイリ通信」や帰国報告会の場で報告していきます。

報告

2012年8月18日 定款変更のための臨時総会を開催

会場：福岡市人権啓発センター研修室(福岡市博多区下川端9-1-10F)

8月18日(土)、法人の定款変更のための臨時総会を開催し、定款の変更点や変更の認証申請に伴う事業計画書および活動予算書について協議、承認を行いました。具体的には、特定非営利活動促進法(NPO法)改正に伴う用語変更、社員総会における「みなし決議」の導入などです。また実施事業と目的との整合性を高めるため、目的および事業も変更しました。

総会后、所轄庁である福岡県へ定款変更のための認証申請書類を提出し、特に問題がなければ、今年11-12月頃に承認が下りる予定です。詳しい変更点などについては事務局までお問い合わせください。

いまさら人にはきけない!!

10がいのひとりひとりの物語
～ナターシャ・コワバの場合(前)

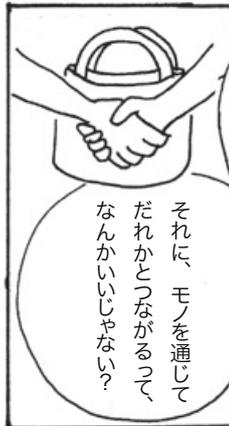
チェリバイリ

4=79キ マ3

イヤイヤ 意外としろくない



アヲ奥さん
ステキなバッグね!



仲間とたのしく
仕事に打ち込んで
いると、いついそでも
忘れちゃうとして、
あるもんね

お母ちゃん
みたいなのがいほい
いたら、うるさくて
かなわないうや

わたしと同年代の
奥さんたちがワイワイ
おしゃべりしながら
作ってるのかならって
思うと、なんだが
うれしくなっちゃうて

でしょー?
東北の仮設住宅の奥さん
たちが、集まって手作り
してるんだって

それに、モノを通じて
だれかにつながるって
なんかいいじゃない?

何
言ってるの!
おしゃべりは
仕事の潤滑
油よ!



ベラルーシ共和国ノメリ
チルノライリ事故から数年後
息子の
オレくんよ

ナターシャさん
ステパンさんのもとへ…

そー今度はのぞみ21の
歩みを見に行こー!
あらあら
気をつけて…

あつ知ってる!
「工房のぞみ21」
でしょ
わたしの
カバンも
ステキで
しま?



友達が誰も
遊びにこなく
なつたわ
うちも
教師まで
無視するのよ
病院の待合室
あの子たち
将来はどつ
なっちゃうの?
ほんと…

ただいま…
おかえり!
オレク

放射能がうつる、
だから来るん
じやないぞ!
あつ行け!
白血病



どこの国でも
かあちゃんは強いなあー!
さあーはじまりね!

賛成だ
やろつ!
ステパン

ステパン、
オレクみたいに
病気や障害で
社会的に追い
やられてる人
たちの仕事場を
つくりたいの!

あの子たちに
必要なのは、
「居場所」
よ!

事務局日誌より 主な活動報告



日々の活動の様子は、HPの「事務局スタッフブログ」でも紹介しています。
<http://www.cher9.to/>

◆7月29日 第3回ラブ&ピースフェスタ



昨年引き続き、福岡県糟屋郡のサンレイクかすやで開催された「第3回ラブ&ピースフェスタ」に参加し、ブース出展やパネル展示、ステージでの活動PRを行いました。今回は原発関連の団体さんも多く参加されていて、たくさんの方々と交流を深めることができました。

ホール中央の展示ブース

◆8月27日 ヘアサロン・スネガビーク2012



恒例となったチャリティー美容室「ヘアサロン・スネガビーク」を今年も開催しました。初めての平日開催で、どのくらい人が集まるか不安でしたが、当日テレビ取材などもあり、計50名の方にご来場いただきました。詳しくは次号で報告する予定です。お楽しみに！

オシャレになって国際貢献！

コーヒー・紅茶キャンペーンのご案内

～安全でおいしいコーヒー・紅茶を飲むことで、チェルノブイリ被災者を支えることができます～

おいしいコーヒー、紅茶を飲んで、気軽にチェルノブイリ支援に参加しませんか？
期間中、商品（コーヒー・紅茶、のぞみ21雑貨、書籍）を合計5千円以上ご注文いただいた先着15名の方にベラルーシのお土産をプレゼントします！

期間 2012年9月15日(土)～10月15日(月)まで

ご注文はTEL/FAX、メール等でお気軽に事務局まで。
お買上げ総額5000円以上で送料無料となります。



※プレゼントは9月のベラルーシ訪問中に仕入れるため、ご注文の商品とは別に遅れて発送する場合があります。予めご了承ください。

コーヒー
紅茶

のぞみ21
雑貨

パネル
展示

フリー
マーケット

NGO
大集合

- ハートフルフェスタ福岡2012
2012年10月14日(日) 11:00～16:30
福岡市役所西側ふれあい広場(福岡市中央区天神1-8-1)
- 国際協カフェスタ 地球市民どんたく2012
2012年11月10日(土)～11日(日) 11:00～17:00
アクロス福岡2F交流ギャラリー、他(福岡市中央区天神1-1-1)

ファミマも出店します！
飲食ブースもありますよ

福岡のNGOが大集合！
ワークショップも企画中

遊びに楽しんで



秋の恒例イベントのご案内
参加者募集中

いずれも入場無料です。お気軽に足をお運びください。
当日お手伝いをしていただけるボランティアさんも募集中です。詳しくは事務局までお問い合わせください。

私も応援しています!

会員さん 紹介コーナー

Vol.15

このコーナーでは、チェルノブイリをともにお支えいただいている会員の皆さまより、活動への思いや現地へのメッセージをお聞かせいただきます。

取材/小川

本日の会員さん

小川 伸枝さん

<埼玉県川口市>

活動を継続することが大切だと思います

もともとボランティアや介護など、

人の役に立つことや困った人を助けることに共感する方でした。今は介護系の事務職をしています。チェルノブイリ医療支援ネットワーク(CMN)を知ったきっかけは、理事長の河上さんから話を聞いたことでした。

チェルノブイリ原発事故については、当時小学2年生くらいだったのではつきりとは覚えていませんが、とても印象に残っているのは、チェルノブイリで撮影された写真でした。その中に奇形の山羊の写真があって、子ども心に「チェルノブイリではこわいことが起きているんだ。原発事故が起きるとこんなことになってしまうんだなあ」と思ったのを今でも覚えてい

ます。

また、特に自分の生活の中で影響があると思ったのは食べ物の事でした。北の方ではトナカイの肉を頼りに生きているのに、それが汚染されてしまつて困っていた人たちがいたり、ブルガリアヨーグルトがあまりよくない、などとテレビでやっていたのも覚えていきます。

CMNの活動については、チェルノブイリの事故で困っている方や、病気になるってしまった方に支援の手を差し伸べることには強く賛同できます。医療支援は大切だし、継続してほしい取り組みです。そのほかにはフェアトレードのコーヒー豆を扱って、そこで得たお金を支援に回すのも良い方



法だと思っています。食べ物のほうがリピートしやすいので、長く続けやすいと思うからです。できたらもう一歩進めて、お菓子などを販売するというのも良いのでは? と個人的には思います。現地で作ったものを運んで売るのは大変だと思うので、ベラルーシのレシピで作ったお菓子を販売してもらったら買いやすいだろうなあと思います。

また、これは他団体ですが、東日本大震災以降、チェルノブイリの子どもたちに対して行っていた支援を福島の子どもたちに対して行っているところがあり、大きく方向転換をしているなあと思いました。その団体のウェブには線量データなど、いろいろ

なデータも載っていました。CMNにはきつと一般の人よりも多くの情報が集まっているのではと思いますので、その情報をかみ砕いて掲載してほしいと思います。その情報を読んだその日から、お母さんたちが生活に役立てられるように。

どうしてそう思うかという点、7月にエネルギー・環境政策に関する意見聴取会がありました。それにたいして読売新聞では、電気料金がどのくらい値上げされるか、どのくらい増税されるかという話ばかりが取り上げられていました。政府や、原発を継続することが前提になっている人たちを作るデータや情報には、「やっぱり原発は必要だよ」というバイアスがかかっているんじゃないか? 真実を知る手段がほしい、と思いました。その情報をCMNが発信できないかと思ったのです。チェルノブイリの今を見れば、25年後の福島を予測するのにとても役に立つと思います。5年後はどうなるのか、10年後は? この先どうなるのかという情報があると、みんな本当に助かると思います。(談)

たくさんのご支援を ありがとうございます。

(順不同・敬称略)

- 赤井恵子 伊藤利恵 稲吉清子 井上美由紀 井上洋子 岩崎道恵 上野文子 江口美知子 追立文 大城さゆり 大城りか 緒方貴穂 緒方春美 小田信子 小野直子 角場純子 勝連夕子 金谷照美 金只律子 榎モノダスサンコー 辛島恵里 川原秀之 キープ自然学校 北野溥 キリスト教愛真高等学校 久保亜希博紀 黒川和子 桑原千鶴子 小林好美 栄田桂子 阪口香奈子 佐々木孟 佐藤洋子 重藤馨子 高橋清美 高山幸子 田中美和子 田中啓 玉井公代 坪川裕子 中川洋慶 長崎県職員連合労働組合 中島とし子 中島俊子 中野敦子 中村葉月 中村幸恵 中村幸枝 西山千代乃 野中孝子 野中眞智子 野村紀子 箱田裕司 橋爪紀生子 引田良子 引地次雄 平島懐子 廣橋富士 枝 廣政貴子 深堀ミチ子 福田恵美 福山知恵子 幣旗恵美子 前田祐子 増田朋子 南祐子 宮寺好美 村田聡子 めぐみ保育園職員一同 森悠子 森澤恵子 森下須美子 安吉たか子 山本潤子 横川律子 横田典子 吉田久美子 吉武肇 吉村淳子 吉森康隆 和田茉莉恵

〔都道府県別〕

- 【富山県】1名 【東京都】3名 【埼玉県】1名
- 【山梨県】1名 【大阪府】1名 【和歌山県】1名
- 【兵庫県】1名 【島根県】3名 【岡山県】2名
- 【広島県】3名 【山口県】8名 【愛媛県】1名
- 【福岡県】29名 【佐賀県】7名 【長崎県】1名
- 【熊本県】6名 【大分県】11名 【鹿児島県】2名

★株式会社カタログハウス様より、150万円の運営支援カンパをいただきました。心よりお礼申し上げます。

合計	1,597,574円
活動支援金	1,398,154円
のぞみ21カンパ	36,000円
雪だるま3号カンパ	30,000円
東日本支援カンパ	133,420円

●マンスリーサポーターの皆さん

- 相川靖 相羽美香子 石本祥二郎 磯道綾子 瀬和夫 伊藤利恵 稲田照子 井上礼子 岩口香織 上田英子 植田清子 内野千鶴子 有働聡美 延壽富美 大塚卓子 大久保伸子 大久保弘子 崎知恵 太田昌子 大場満 片岡八重子 金山涼子 紙森優子 河上雅夫 川崎君子 川崎清美 川尻愛子 木村雅子 倉掛大輔 古賀輝洋 後藤宇企子 財津悠子 斉藤美代子 坂口馨子 櫻井美喜子 佐竹早苗 佐藤一江 佐藤進一 佐藤照子 白浜千恵子 首藤展子 高山知佐子 竹田恵子 武田孝子 田中京子 珍部千鳥 持秀男 由利子 朱加 綱脇牧子 坪川裕子 富永隆史 鳥井原桐子 鳥原良子 永江之子 永尾ゆかり 永野沙智子 中村洋子 植崎悦子 西井えりな 西首延子 丹羽道代 納富育代 平原久子 廣松初美 深川哲臣 福井初子 福本勅子 藤本孝子 淵田三輝 古川恵子 松尾智恵子 松永庸子 丸山さより 水本敬子 三野桂子 村田聡子 村西美由紀 村松知子 室屋芳乃 森川キミエ 山下澄子 山中陽子 山本亮輔 吉田美抄子 吉野陽子 渡邊真志子 計112名(匿名含む)

(2012年5月1日～7月31日までに募金をして下さった方、ならびにのぞみ21雑貨支援コーヒー・紅茶の購入を通じて活動を支援して下さいました。通信にお名前を紹介することをご許可いただいた方のみ掲載しています。)

皆さまからのメッセージ (一部抜粋)

- 元氣を出して下さい。●福島の新ニュースを見るたびに思いを馳せています。●おいしいコーヒーと紅茶、布の心地よさ、楽しみます。●フクシマへの支援に貴ネットワークのノウハウを学ばせていただければと思っております。●少額ですが、何かの足しにして下さい。また送ります。●活動がこれからも支えられますようにお祈りします。●具体的に動けず心苦しいのですが、少しでもお役に立てば…。●人類の安全と平和を祈ります。●世界から核の脅威が無くなりますように。●決して忘れません。何もできませんが心の中で応援しています。少しですが、役立ててください。●原発をなくすためにできることはいっぱいある。やれることを、どんどん実行しましょう。●No more nuclear! ●(のぞみ21の)パラライカ型のマグネット、とてもかわいらしいです。ありがとうございます。●3.11忘れません。どうして脱原発にならないのでしょうか。悲しいです。少しですが…。未永くと祈っております。●すべての子どもたちの幸せを願ってやみません。●わずかですが復興のお役に立てれば幸いです。●未来を担う子どもたちを放射能から守りたいです。●ともに生きていきましよう! あきらめずに…。●わずかな支援ですが、よろしく願います。●医療活動が続けていらっしやる事に、ありがとうございます。●わずかですがお役立て下さい。●お働きに感謝いたします。●被災地の方々の悲しみ、胸が痛くなります。泣きたい時、怒りたい時、大声で泣き、怒って下さい。不条理だらけの原発は要りません! ●僅かですが、何かの足しにして頂ければ幸甚に思っています。

編集後記

お盆明けから、定款変更のための臨時総会開催、一年ぶりとなったチャリティヘアサロンの準備&開催&片付け、ベラルーシ訪問に向けての準備…と、忙しい8月でした。本紙が皆さまのお手元に届くころには、医療検診団・調査団メンバーがベラルーシを訪問していることでしょう。次号以降で詳しく報告していきますので、どうぞお楽しみに!(み)